

USBユーティリティ・セットアップガイド (Ver1.3)

本書では、CDプレーヤーやデジタル・プロセッサ等でUSB経由のオーディオを楽しむために必要なユーティリティを、パーソナルコンピュータ(以下PCと略す)にインストール／アンインストールする手順、及び設定方法を説明しています。

※説明に使用している画面は、特に断りが無い限りWindows 8.1の画面例です。

- ◆ユーティリティのインストールが済むまでは、CDプレーヤーやデジタル・プロセッサ等とPCを接続しないでください。
- ◆インストールを始める前に、実行中の他のアプリケーションは全て終了してください。
- ◆手順通りにインストールしなかった場合、正常に動作しないことがあります。
最悪の場合、Windowsの再インストールが必要となる場合があります。
- ◆このUSBユーティリティはWindows専用です。

サポートOS

Windows XP SP3 (32bit/64bit)

Windows Vista (32bit/64bit)

Windows 7 (32bit/64bit)

Windows 8 (32bit/64bit)

Windows 8.1 (32bit/64bit)

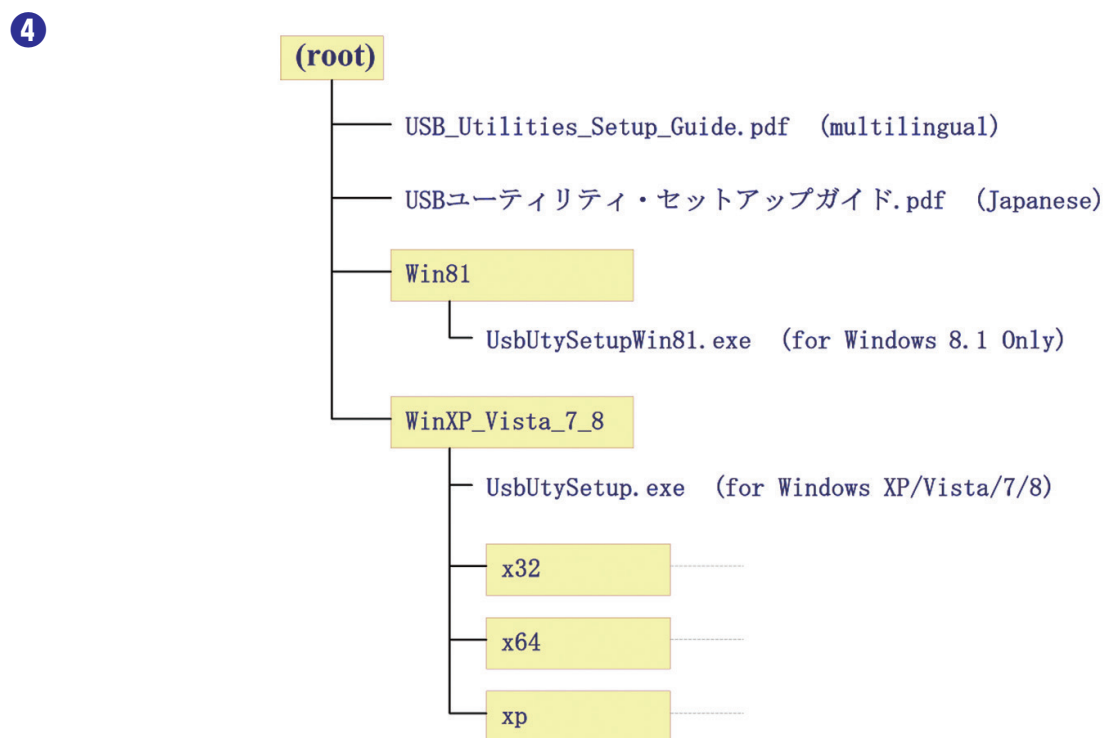
- ◆MacintoshはUSBユーティリティのインストールは不要です(Mac OS 10.6以降、動作確認済み)。
お使いの音楽プレーヤーの出力デバイスを“Accuphase USB Audio Device”に変更してください。その方法は、音楽プレーヤーのマニュアルをご参照ください。
- ◆音楽プレーヤー、及びそのアドイン・プログラムなどは、最新のバージョンをお使い下さい。
- ◆USB端子に接続したPCの設定や操作方法はPCの取扱説明書をご覧ください。
- ◆USBにはバスパワー(200mA以上)が必要です。
- ◆最新のUSBドライバ・ソフトウェアは弊社ホームページ<http://www.accuphase.co.jp/>上の各機種製品情報でご案内します。
- ◆USBユーティリティをアップデート(更新)する場合は、必ず古いUSBユーティリティをアンインストールしてからアップデートして下さい。(その方法は→「V.USBユーティリティの修復／アンインストール」(8ページ)を参照)
- ◆弊社製デジタル・プロセッサ DC-901をお使いの方へ
 - Windows XP/Vista/7をお使いの場合で、DC-901付属USBユーティリティ・Ver1.0/1.0aがインストールされたPCをお使いの場合、本ユーティリティのインストールは不要です。その場合、PCには「Accuphase **DC-901** Audio Device」と表示されます。
USBユーティリティ・Ver1.2以降がインストールされたPCをお使いの場合、PCには「Accuphase **USB** Audio Device」と表示されます。
 - DC-901付属USBユーティリティ・Ver1.0/1.0aと本ユーティリティは、同じPCにインストールすることはできません。
- ◆USB3.0ポートでの動作は保証されません。USB2.0ポートをお使いください。USB1.1ポートでは176.4kHz以上のサンプリング周波数では動作しません。

I. USBユーティリティのインストールに必要なもの

- **PC** (パーソナルコンピュータ)
- **CD/DVDドライブ** (PCに内蔵されていない場合は外付けドライブを接続する)
- **USBユーティリティCD** (CDプレーヤー／デジタル・プロセッサに付属)、または弊社ホームページからダウンロードした圧縮ファイル(自己解凍形式)
- **USBケーブル** (Aタイプ-Bタイプ: 2m以内)

II. USBユーティリティのインストール手順

- ① **CDプレーヤー／デジタル・プロセッサとPCの接続を外します。**接続したままインストールすると正常にインストールしないだけでなく、最悪の場合Windowsの再インストールが必要になることがありますのでご注意ください。
- ② PCを起動し、管理者権限でログオンします。
- ③ CDプレーヤー／デジタル・プロセッサ付属CDをお使いの場合、CD/DVDドライブにUSBユーティリティCDをセットします。その後の説明は④に進んでください。
ダウンロードした圧縮ファイルを使う場合は適当なフォルダに保存した後、その圧縮ファイル(自己解凍形式)を実行して下さい。自動的にフォルダが作られます。以降の説明ではこのフォルダを“**解凍フォルダ**”と表記します。



「Windowsキー+“R”」キーを押し(または「スタート」-「ファイル名を指定して実行」をクリック)、“ファイル名を指定して実行”ウィンドウを表示させます。

ウィンドウ内の“参照...”ボタンをクリックし、開かれたウィンドウからCD/DVDドライブ(または解凍フォルダ)内のセットアップ・プログラムを選択します。セットアップ・プログラムは、OSによって異なります。

Windows XP/Vista/7/8の場合

WinXP_Vista_7_8 フォルダ内のUsbUtySetup.exe

Windows 8.1の場合

Win81フォルダ内のUsbUtySetupWin81.exe

いずれかのセットアップ・プログラムを選択して“開く”ボタンをクリックします。その後のウィンドウで“OK”ボタンをクリックし、セットアップ・プログラムを実行して下さい。

- ◆ セットアップ・プログラム実行時にユーザーアカウント制御(UAC)の画面が出ることがあります。その時は、“Accuphase USB Audio Software Setup” と(または”Accuphaseサウンド”などの文字が)表示されていることを確認の上、“続行”、または“はい”ボタンをクリックし、インストールを続けて下さい。

- 5 暫くすると、図2のようなウィンドウが表示されます。

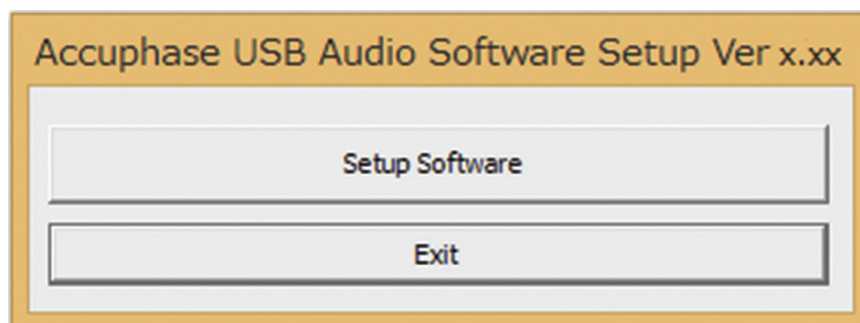


図2. UsbUtySetup(またはUsbUtySetupWin81)起動直後

- ◆ Windows XP/Vista/7/8用のセットアップ・プログラム(UsbUtySetup.exe)を実行すると、図2のタイトルバーに表示されるバージョン番号は“Ver1.2”となります。
- ◆ Windows 8.1用のセットアップ・プログラム(UsbUtySetupWin81.exe)を実行すると、図2のタイトルバーに表示されるバージョン番号は“Ver1.3a”となります。USBユーティリティをインストールした後、「補足.USBユーティリティのバージョン確認方法」(10ページ)でバージョン番号を確認すると“Ver1.3.0” となります。

“Setup Software” ボタンをクリックします。すると図3の様なウィンドウが表示されます。



図3. セットアップ開始画面

- ⑥ “Next” ボタンをクリックします。インストールに必要な情報(インストール先フォルダ、ユーザの選択)などの入力を求められるので画面の指示に従い、インストールを進めて下さい。
インストールが完了するまでには時間がかかる場合があります。“Installation Complete” というメッセージが出てきたら、インストール終了です。“Close” ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じて下さい。

Ⅲ. PCとの接続

ドライバのインストールが終わったら、CDプレーヤー／デジタル・プロセッサとPCをUSBケーブル(Aタイプ-Bタイプ)で接続します。

◆ USB3.0ポートでの動作は保証されません。USB2.0ポートをお使い下さい。USB1.1ポートでは176.4kHz以上のサンプリング周波数では動作しません。また、2m以内のケーブルをご使用ください。

初回接続時のみ、タスクバーに“デバイスを使用する準備ができました”などのメッセージが表示されます。USBケーブル接続後、このメッセージが表示されるまでに時間がかかる場合がありますが、メッセージが表示されるまではUSBケーブルを抜かないで下さい。

以後、USBユーティリティを再インストールする等しない限り、このメッセージは表示されません。

IV. 再生時のサンプリング周波数、ビット数の設定

Windows XP/Vista/7/8の場合

- 1 Accuphase USB Audioコントロールパネルを起動します。
デスクトップの“Accuphase USB Audio Control Panel”アイコンをダブルクリック(または、「スタート」-「すべてのプログラム」-「Accuphase USB Audio Software」から、「Accuphase USB Audio Control Panel」をクリック)すると、図4のようなウィンドウが表示されます。Ver1.0a以前のUSBユーティリティでは「DC-901 Audio Control Panel」と表示されます。Ver1.1以降では「Accuphase USB Audio Control Panel」と表示されます。

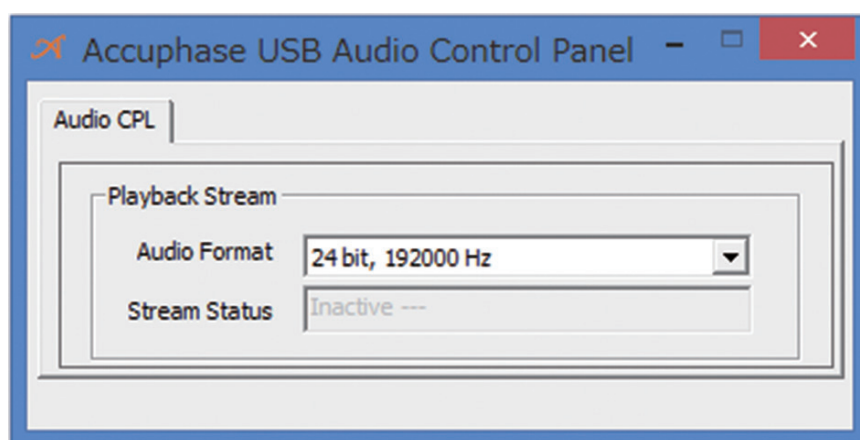


図4. Accuphase USB Audioコントロールパネル(Windows 8の画面例)

- 2 “Playback Stream” 内の “Audio Format” を好みのビット数、サンプリング周波数に設定して下さい。

Windows 8.1の場合

- 1 Windowsのコントロールパネルを起動します。
- 2 「ハードウェアとサウンド」-「サウンド」(カテゴリ表示の場合)、または「サウンド」(クラシック表示の場合)へと進みます。
- 3 「Accuphase USB Audio Device」と表示されている再生デバイスを選択(クリック)し、「プロパティ」ボタンをクリックします。
- 4 「詳細」タブ内の”既定の形式”欄のリストから、好みのサンプリング周波数、ビット数の組み合わせを選びます。

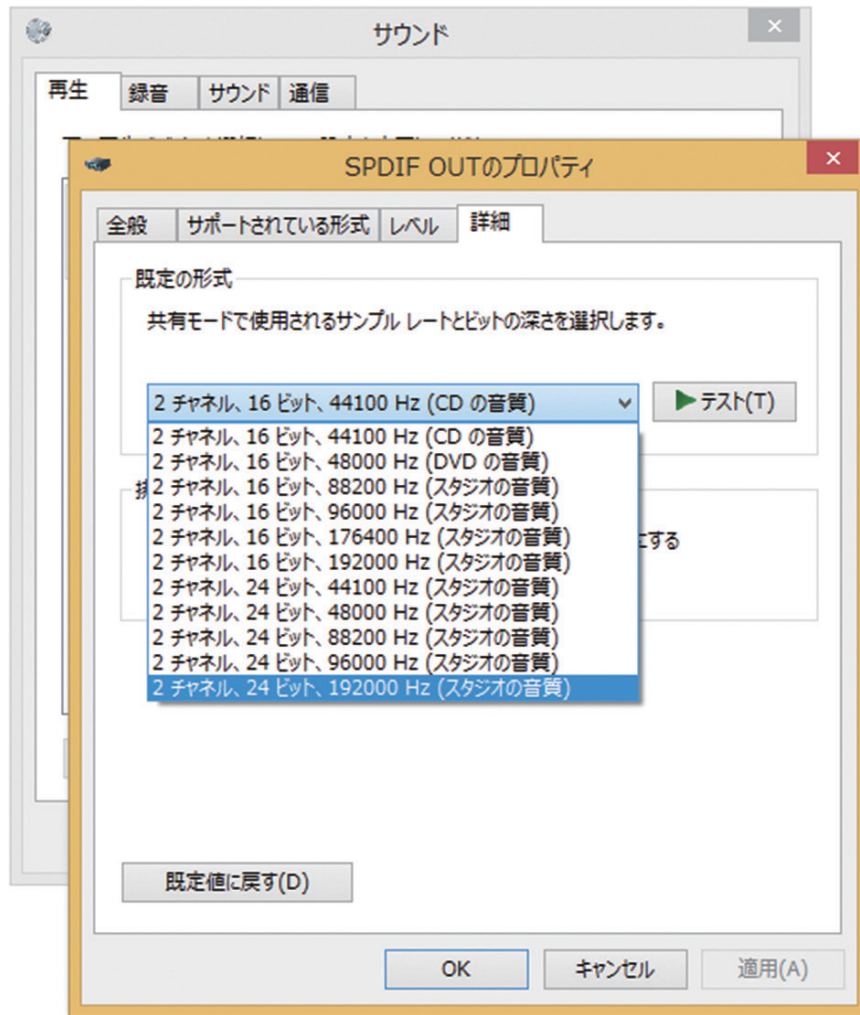


図5. サンプリング周波数、ビット数の設定

⑤ 右下の”適用”ボタンをクリック、”OK”で終了します。

- ◆ PCから出力されるサンプリング周波数・ビット数はここでの設定が優先され、音楽プレーヤーの設定・音楽ファイルのデータには無関係になります。
- ◆ 上記設定時にユーザーアカウント制御(UAC)の画面が出ることがあります。その時は、表示されている内容を良く確認の上、設定を続けて下さい。
- ◆ この設定は、CDプレーヤー／デジタル・プロセッサーとPCをUSBで接続しないと設定できません。
- ◆ 設定の変更は、音楽プレーヤーの再生を停止した状態で行って下さい。また、変更した内容が有効になるタイミングは、音楽プレーヤーによって異なります。

これでUSBユーティリティのセットアップは終了です。

後は音楽プレーヤーをインストールし、出力デバイスを“Accuphase USB Audio Device”に変更すれば、高音質の音楽をお楽しみになれます。出力デバイスの変更方法などは、各音楽プレーヤーのマニュアルをご参照下さい。

V. USBユーティリティの修復／アンインストール

- ◆ 修復／アンインストールを行う時、CDプレーヤー／デジタル・プロセッサーとPCはUSBケーブルで接続しないで下さい。

Windows Vista/7/8の場合

- ① コントロールパネルを起動し、「プログラム」－「プログラムのアンインストール」（カテゴリ表示の場合）、または「プログラムと機能」（クラシック表示の場合）と進みます。図6の様な画面が現れます。



図6. コントロールパネルプログラムのアンインストール画面の例

- ② 表示された一覧から “Accuphase USB Audio Software” を選択（クリック）します。（図6、赤矢印部）
- ③ ウィンドウ上部にある、「変更」ボタン（図6、赤い四角の所）をクリックします。すると、図7の様な画面が現れます。



図7. USBユーティリティの修復/アンインストール画面

- ④ 修復をする場合は“Repair”、アンインストールしたい場合は“Remove”側を選択して下さい。図7は、アンインストールする場合の状態を示しています。

“Finish” ボタンをクリックすれば、修復／アンインストールが始まります。“Installation Complete” というメッセージが出てきたら、修復／アンインストール終了です。“Close” ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じて下さい。

Windows XPの場合

- ① コントロールパネルを起動し、「プログラムの追加と削除」をダブルクリックして起動します。
- ② 表示された一覧から“Accuphase USB Audio Software”を選択(クリック)します。
- ③ 選択した部分の右下に「変更」、「削除」ボタンが現れるので、「変更」ボタンをクリックします。図7の様な画面が現れます。
- ④ 修復をする場合は“Repair”、アンインストールしたい場合は“Remove”側を選択して下さい。“Finish” ボタンをクリックすれば、修復／アンインストールが始まります。“Installation Complete” というメッセージが出てきたら、修復／アンインストール終了です。“Close” ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じて下さい。

補足. USBユーティリティのバージョン確認方法

お使いのUSBユーティリティが最新かどうかを調べるために、バージョン番号を確認する必要があります。お使いのOSによって、その方法が異なります。

Windows XP/Vista/7/8の場合

- ① Accuphase USB Audioコントロールパネルを起動します。(その方法は→「IV.再生時のサンプリング周波数、ビット数の設定」(6ページ)を参照)
- ② 表示されたウィンドウのタイトルバー(ウィンドウ上部の“Accuphase USB Audio Control Panel”と書かれている青い部分)にマウスポインタを合わせて右クリックします。すると、図8の様な画面になります。



図8. USBユーティリティのバージョン確認方法(Windows 8の画面例)

- ③ “About Audio Control Panel” を選択してクリックすると、図9の様なウィンドウが表示されます。



図9. USBユーティリティのバージョン番号 (Windows 8の画面例)

図9に赤線で示した部分、“Ver”に続く数字がバージョン番号です。’14/2現在、“Ver1.2”が最新バージョンです。

Windows 8.1の場合

- ① コントロールパネルを起動し、「プログラム」-「プログラムのアンインストール」（カテゴリ表示の場合）、または「プログラムと機能」（クラシック表示の場合）と進みます。図6(8ページ)の様な画面が現れます。
- ② 表示された一覧から“Accuphase USB Audio Software”を探します。(図6、赤矢印部)
- ③ 画面右側、“バージョン”欄に書かれている数字がバージョン番号です。’14/2現在、“1.3.0”が最新バージョンです。

※Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1は米国Microsoft Corporationの登録商標です。

※Macintosh、Mac OSは米国Apple, Inc.の登録商標です。

変更履歴

’12/11 Ver1.1 初版

’13/1 Ver1.2 Windows8に対応の為、文章変更

’14/2 Ver1.3 Windows8.1に対応の為、文章変更

enrich life through technology



ACCUPHASE LABORATORY, INC.

アキュフェーズ株式会社

横浜市青葉区新石川2-14-10

〒225-8508 TEL (045) 901-2771(代)

<http://www.accuphase.co.jp/>